



みんなの図書館! oosaki 『ぶんかん』だより

発行：品川区立大崎図書館分館

☎ 3491-3430

FAX 3491-3291

2023年 夏号

(中学生)



大事なお知らせ！「学校だけじゃ、もったいない！」

7月にプロが教えてくれるPOPの講座～「POPの世界」を開催。8月には、その講座で学んだことが活かせる～「POPバトル」があります！プロから技を盗むもよし！学校で作ったものをそのまま応募しちゃうのもあり！学校でやったことを図書館で活かそう！

ワン

POPの世界

～POPを作ってみよう～

「POP」って、どんなふう
に作ればいいの？
プロの先生が教えてくれる
講座です！

日時：8/5 午後1時～4時
場所：荏原第五区民集会所

ツー

POPバトル

ティーンズ書評
～POP部門～

「本」の良さをあなたのか
でみんなに教えて！
魅力的なカバーや帯の言葉
を待っています！

応募期間：8/1～9/8
受付：品川区立図書館全館

スリー

POPバトル

ティーンズ書評
～ビブリオ部門～

5分で、「本」の魅力をどれ
だけ伝えられるだろうか？
これは自分との戦いでもあ
ります！

日時：11/25 午後2時～4時
場所：エコルとごし

※それぞれの案内は品川区立図書館HPや各担当図書館にてお知らせします。

詳しい応募要項は、そちらをご覧くださいね。

品川区立図書館HP →



『POP』 & 『ビブリオ』

ティーンズ書評の両バトルを
戦った後、その栄光を称え、
総合表彰式を行います！

活動記録など いろいろ…。

ビブリオバトルが楽しかったです！自分の好きなものを紹介したり、他の人のおすすすめを聞くのも楽しかった。

本が好きなお友だちと出会えたこと。司書さんと本の話をするのも楽しかった。

作家さんの講演会を図書館でやってくれたら嬉しいなあ。

ビブリオバトルのサポーターとして、お手伝いできたのが一番思い出に残ってる。

犬に子どもが本を読むイベントがとても印象に残っています。



2022年に活動したボランティアさんの感想で一す！

ボランティア

- ・令和5年4月～募集開始
- ・ボランティアが活動中！

月1～2回程度。1時間～3時間以内。

仕事の内容

- ・児童イベントのお手伝い
- ・小中学校に発行する新聞やおすすすめリストの載せる記事の作成
- ・読み終えて戻ってきた本を棚に戻す作業
- ・本の修理
- ・ティーンズ書架のディスプレイ

ほか いろいろ。



ティーンズボランティアが本の紹介文を書いてくれました～。
読んでみたくなった本はありますか？
みんなが図書館に来てくれるのを待っています。

ティーンズボランティアの



NATSUのおすすめ6選



10代から身につけたい ギリギリな自分を助ける方法

ゆうき
井上 祐紀／著 KADOKAWA

Y 146/イ

普段の生活の中で我慢しすぎたり、頑張りすぎたりしていませんか？ 毎日いろいろ悩んで疲れた心がこの本を読むことで少し楽になるかも！？ 人に相談が難しい悩みの解決策もってます！ 全中学生に読んでほしいです！



僕は上手にしゃべれない

椎野 直弥／著 ポプラ社

きつおんしょう
主人公の悠太は吃音症という病

Y 913/シ

気で人と話す事が怖くなってしまった一年生です。そんな彼が放送部に入って仲間と出会い、自分の病気と向き合っていきます。家族や友達など周りの人が陰で自分を支えてくれていることや、自分と向き合う勇気に気づけます！



はじめての

島本 理生・辻村 深月・宮部 みゆき・森 絵都／著
水鈴社

4人の直樹賞作家が描く「はじめての」をテーマにした短編集。感情を持ったアンドロイドの手紙に書かれていたのは？ 家出して夜の海辺で出会ったのは？ 平衡世界で生きていく人たちのこれから？ 10年片思いの女の子の告白の結末は？ 意外な結末が待っています。

Y 913/ハ



中学生から知りたいウクライナのこと

小山 哲・藤原 辰史／著 ミシマ社

ロシアによるウクライナ侵攻が続いています。なぜ戦争に至ったのでしょうか。ウクライナとは、東欧とはどんな国なのでしょう。複雑に絡み合った歴史を様々な視点から解きほぐし、学び直す。自分の立ち位置を確認し、今を改善する。そんなきっかけになる本です。

Y 238/コ



じしん じつりょく

自信も実力もとびきりアップ！

ちゅうがくせい こうこうじゅけんべんきょうほう

中学生のおうち高校受験勉強法

みおりん／著 実務教育出版

Y 376/ミ

東大卒Youtuberみおりんが入試当日までの勉強計画から、自分に合った志望校の選び方、受験期の不安や悩みまで丁寧にゆとり、解説してくれます。独学の人にも塾に通っている人にも役立つ一冊です。



あした、弁当を作る。

ひこ・田中／著 講談社

ある日、中学生のぼくは、弁当を作ることにしました。しかし、母親は嬉しそうではありません。母親にとって息子の世話は「生きがい」だったのです。ぼくは自立のために、弁当を作り続けます。父親に小遣いを止められても、自立のために…。

Y 913/ヒ

